



2011年9月30日

各 位

会 社 名 マックスバリュ東海株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 寺嶋 晋
 (コード番号：8198 東証第二部)
 問 合 せ 先 取締役経営管理本部長 浅倉 智
 (TEL. 055-989-5050(代))
 当社の親会社 イオン株式会社
 代 表 者 名 取締役兼代表執行役社長 岡田元也
 (コード番号：8267 東証第一部)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2012年2月期第2四半期決算において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、2011年4月14日に公表した2012年2月期第2四半期(累計)の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上及びその内容

(単位：百万円)

	第1四半期 累計期間	第2四半期 会計期間	合計
固定資産除却損	28	5	34
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	467	-	467
災害による損失	254	5	259
減損損失	-	282	282
立退補償負担金	-	500	500
その他	10	27	38
特別損失合計	760	821	1,581

新規出店に伴う立退補償負担金として500百万円を計上するとともに、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、店舗等に係る減損損失として282百万円を計上いたします。そのほか固定資産除却損など38百万円の計上により、2012年2月期第2四半期会計期間の特別損失は821百万円となります。

2. 2012年2月期第2四半期累計期間個別業績予想の修正(2011年3月1日～2011年8月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,779	1,950	1,913	418	24 14
今回修正予想(B)	80,427	2,455	2,441	748	43 13
増減額(B - A)	352	505	528	330	
増減率(%)	0.4	25.9	27.6	78.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2011年2月期第2四半期)	76,598	1,851	1,842	486	27 88

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間におきましては、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響や、原発事故による電力供給の制約、また放射能汚染による風評被害や買い控えなど厳しい状況が続くものと見込んでおりました。売上高については予想を若干下回る数値となりましたが、オペレーション改革による作業の標準化や効率化を図るとともに、節電対策などの経費削減に向けた取組みを徹底いたしました。この結果、既存店における販売費及び一般管理費は対前年同期比96.4%となるなど、経費削減の取組み効果もあり営業利益及び経常利益は当初計画を大きく上回る見込みとなりました。また、四半期純利益におきましても、上記にて記載の特別損失を計上するものの、営業損益の増益効果により当初予想を上回り対前年同期比約154.0%の748百万円となる見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、10月5日に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって業績予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上